



Yokohama Triennale 2014

TOYODA Hitoshi

Visual Diary / Slide Show

トヨタヒトシ | 映像日記 / スライドショー

Yokohama Triennale 2014 Artist Project
ヨコハマトリエンナーレ 2014 アーティスト・プロジェクト

NAZUNA

8/9 sat. 新港ピア *野外上映
Aug. 9 Shinko Pier

10/18 sat. 横浜市開港記念会館講堂
Oct. 18 Yokohama Port Opening Memorial Hall (Jack's Tower)

spoonfulriver ひと匙の河

8/15 fri. 横浜市イギリス館 (旧英国総領事公邸)
Aug. 15 British House Yokohama

An Elephant's Tail ーゾウノシッポ

9/13 sat. 横浜美術館 *野外上映
Sept. 13 Yokohama Museum of Art

黒い月 *Black Moon*

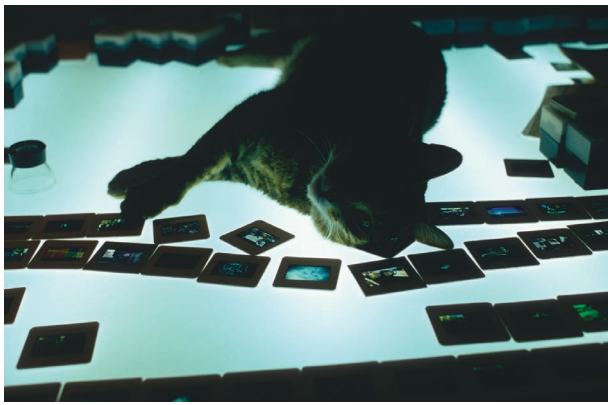
9/22 mon. ランドマークホール
Sept. 22 Landmark Hall

11211

9/27 sat. 象の鼻テラス
Sept. 27 ZOU-NO-HANA TERRACE

The Wind's Path あの風の通る道

10/4 sat. ヨコハマ創造都市センター (YCC)
Oct. 4 Yokohama Creativity Center (YCC)



写真家トヨダヒトシは、プリントでも写真集でもなく、スライドショーだけで作品の発表を続けています。ヨコハマトリエンナーレ2014では、会期中、初期から現在にいたる主要な作品を横浜市内の様々な場所で上映します。トヨダからの贈り物のように「映されては消え行くイメージ」は、鑑賞者の脳裏によみがえる記憶と交感され、本展第8話のテーマ「漂流を招き入れる旅、漂流を映しこむ海」にふさわしい、新たな作品体験を紡いでいくことでしょう。

Photographer TOYODA Hitoshi shows his works only through the medium of slide projection. During the Yokohama Triennale 2014, his major works will be shown in various venues within the city of Yokohama. The images that "appear and disappear one after another" on the screen will create synergies with memories in the minds of viewers and invite a new experience of the works of art, as if echoing the theme of Chapter 8 of the Triennale, "A Drifting Journey / A Sea Reflecting Fleeting Images."

トヨダヒトシ

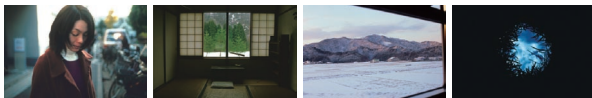
1990年渡米。1991年、ニューヨークの国際写真センター (I.C.P.) が主催する社会人向け写真講座でナン・ゴールドディンの指導を得る。1993年よりニューヨークを拠点に活動を開始。以降、写真を一切プリントせず、アナログの映写機を自ら操作し、モノとしての痕跡を残さないスライドショーによる映像日記作品を発表しつづけている。2000年より日本でも東京都現代美術館、横須賀美術館、タカ・イシイギャラリーなどでの上映の他に、山奥の廃校になった小学校の校庭などでも一貫してライブ形式での上映を続けている。2012年より拠点を日本に移す。

TOYODA Hitoshi

In 1990, moved to America. In 1991, TOYODA took a continuing-education class by Nan Goldin at the International Center of Photography, New York. From 1993, he has been working exclusively in the medium of slideshows rather than fixing an image on paper. Personally operating one or more analog slide projectors, TOYODA's slideshows take the form of feature-length visual diary. His photographs that have touched numerous viewers over the years can only be seen in this live context. He now lives and works in Japan since 2012.

上映スケジュール Screening schedule

NAZUNA 2004-2014 / 100 min / 35 mm slide film / silent



ある夏のブルックリンの裏庭から始まる。写真に撮ったこと、撮らなかったこと、撮れなかったこと。一年数ヶ月の日々を綴った長編スライドショー第四作。

8/9 土曜日 SAT. 19:00 - 20:40

新港ピア *野外出映 定員 80名 / 無料 *雨天の場合: 横浜美術館レクチャーホール
Shinko Pier Open-Air Screening [80 seats, free]
みなとみらい線 (東急東横線直通) 「馬車道駅」下車、6番出口より徒歩 13分

10/18 土曜日 SAT. 19:00 - 20:40

横浜市開港記念会館講堂 定員 250名 / 無料
Yokohama Port Opening Memorial Hall (Jack's Tower) [250 seats, free]
みなとみらい線 (東急東横線直通) 「日本大通り駅」下車、1番出口より徒歩 1分
JR線「関内駅」下車、南口から徒歩 10分

spoonfulriver ひと匙の河 2007-2014 / 80 min / 35 mm slide film / silent

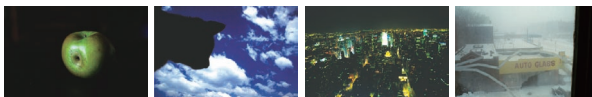


ニューヨークの平凡な道から始まる、ある人に宛てた手紙のような。映像日記第五作。

8/15 金曜日 FRI. 19:00 - 20:20

横浜市イギリス館 (旧英国総領事館) 定員 30名 / 無料 (本展公式サイトより要事前申込み)
British House Yokohama [30 seats, free, Advanced reservations from website is required]
みなとみらい線 (東急東横線直通) 「元町中華街駅」下車、5番出口より徒歩 7分
JR線「石川町駅」下車、元町口より徒歩 20分

An Elephant's Tail 一ゾウノシっぽ 1999-2014 / 35 min / 35 mm slide film / silent



旅をやめ、日記をつけるように写真を撮り始めた頃からの五年の月日を三部構成で綴った映像日記第一作。

9/13 土曜日 SAT. 19:00 - 20:30

横浜美術館 *野外出映 定員 60名 / 無料 *雨天の場合: 横浜美術館レクチャーホール
Yokohama Museum of Art Open-Air Screening [60 seats, free]
*トヨダヒトシによるポストトーク付。
みなとみらい線 (東急東横線直通) 「みなとみらい駅」下車、3番出口より徒歩 3分
JR線および横浜市営地下鉄線「桜木町駅」下車 <動く歩道> を利用、徒歩 10分

黒い月 Black Moon 2010-2014 / 70 min / 35 mm slide film / silent

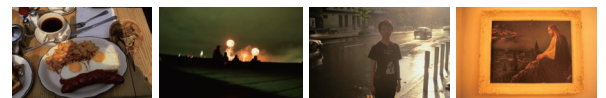


ある年の初夏から冬へと向かう、日本での日々。ただ光があり、時間があった。映像日記第七作。

9/22 月曜日 MON. 19:00 - 20:10

ランドマークホール (ランドマークプラザ5F) 定員 220名 / 無料
Landmark Hall (Landmark Plaza 5F) [220 seats, free]
協賛: 三菱地所グループ 協力: ランドマークホール
みなとみらい線 (東急東横線直通) 「みなとみらい駅」下車、徒歩 3分
JR線および横浜市営地下鉄線「桜木町駅」下車 <動く歩道> を利用、徒歩 5分

11211 2000-2014 / 40 min / 35 mm slide film / silent

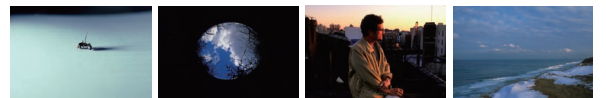


ある年の四ヶ月間の日々を三台のプロジェクターと二面のスクリーンで映していく。「忘れてもいい」と言った雨。映像日記第二作。

9/27 土曜日 SAT. 19:00 - 19:40

象の鼻テラス 定員 100名 / 無料
ZOU-NO-HANA TERRACE [100 seats, free]
*終演後「スナックゾウノハナ」(飲食代別途) を開催。共催: 象の鼻テラス
みなとみらい線 (東急東横線直通) 「日本大通り駅」下車、1番出口より徒歩 3分

The Wind's Path あの風の通る道 2002-2014 / 40 min / 35 mm slide film / silent



手のひらで溶けていった雪。陽のあたるところの美しさ、陽のあたらないところの美しさ。映像日記第三作。

10/4 土曜日 SAT. 19:00 - 21:00

ヨコハマ創造都市センター (YCC) 定員 100名 / 有料・1ドリンク付 ¥500
Yokohama Creativity Center (YCC) [100 seats, 500 yen for 1 drink]
*上映の前後に、音楽家・青木卓人によるギターソロ演奏あり。
共催: ヨコハマ創造都市センター (YCC)
みなとみらい線 (東急東横線直通) 「馬車道駅」下車、1b出口 [野毛・桜木町口 (アイランドタワー連絡口)]
JR線および横浜市営地下鉄線「桜木町駅」下車、徒歩 5分

お問い合わせ先 / Contact

横浜トリエンナーレ組織委員会 Organizing Committee for Yokohama Triennale
ハローダイヤル [日本語] 03-5777-8600 / 050-5541-8600 (8:00~22:00)
Information [English] 03-5405-8686 (9:00~18:00)

ヨコハマトリエンナーレ2014公式ウェブサイト www.yokohamatriennale.jp

ヨコハマトリエンナーレ 2014 「華氏 451 の芸術: 世界の中心には忘却の海がある」
2014年8月1日(金) ~ 11月3日(月・祝) 主会場: 横浜美術館、新港ピア (新港3頭展示施設)

- ◆ 開場時間は上映開始30分前。 ◆ 終了時間は変更になる場合があります。
- ◆ 作品の詳細、各会場へのアクセス等は本展公式サイトをご覧ください。

* Doors open 30 min prior to the screening. * English translation available.